

保護者の皆様へ

北海道芽室高等学校長 浅井 邦 昭

非常変災発生時の対応について

陽春の候 皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本校では、大雨洪水及び暴風雪等非常変災が発生した場合は、次のとおり対応します。また、あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

記

1 「臨時休校」となる場合

- (1) 十勝中部に「大雨、大雪、暴風雪に関する特別警報」が発表された場合。
- (2) 十勝中部に大雨警報や大雪・暴風雪警報が発表され、JR線（新得～帯広間）及び十勝バス（白樺通線）等の公共交通機関がすべて運休となり、代替交通手段の確保が困難であると校長が判断した場合。
- (3) 学校周辺の天候等から、通学の際に生徒及び保護者の安全確保が困難であると校長が判断した場合。

<確認事項>

- ア 前日の放課前に「特別警報」が発令され臨時休校を決定した場合は、生徒に連絡の上、保護者あて文書を一斉メールで配信し周知します。
- イ 前日の放課後に「特別警報」が発令され臨時休校を決定した場合は、生徒及び保護者向け文書を一斉メールで配信し周知します。
- ウ 当日の朝、臨時休校または登校時間の変更等を決定した場合は、生徒及び保護者向け文書を一斉メールで配信し周知します。
- エ JR線（新得～帯広間）が運休になった場合でも十勝バスが運行している場合は、極力バス等での通学をお願いします。バス等での通学も困難な場合は、学校に連絡の上、自宅待機してください。

2 「自宅待機」となる場合

- (1) 通学に利用しているJR線が運休となり、バス等での通学も困難な場合。
- (2) 生徒の居住地域の天候、道路状況等により交通手段の確保が難しく、通学が困難な場合。

<確認事項◆>

- ア 自宅待機する際には、必ず保護者から連絡をお願いします。（欠席・早退・遅刻・交通障害等の連絡は「Googleフォーム」から行ってください。）
- イ 自宅待機は通常の「欠席」ではなく「交通障害による出席停止」となります。

3 その他

- (1) 通常登校後に非常変災による列車等の公共交通機関の運休が予想される場合は、授業を打ち切り、放課・完全下校とすることがあります。その際には、「生徒から保護者に連絡を入れる」よう指導するとともに、生徒及び保護者向けに一斉メールにより連絡します。
- (2) 冬期間の非常変災の際、停電・断水・凍結等により暖房施設が使えなくなることも予想されます。普段から十分な防寒対策をして通学するよう、ご家庭でのご指導をお願いします。

4 参考【特別警報の発表基準】

現象の種類	基準	
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高潮		高潮になると予想される場合
波浪		高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	